

第4回 福祉の仕事を知るための

見学バスツアー



一宮市障害者自立支援協議会生活支援部会

5月30日(水)第4回「福祉の仕事を知るための見学バスツアー」を開催しました。

福祉サービスを利用している人たちや、福祉の現場で働く人たちから魅力を伝えてもらい、参加者に「自分も何かやってみたい」と思えるきっかけを作りたいとの想いで年に2回実施しているバスツアーです。

今回の参加者は17名、生活支援部会12名、総勢29名のツアーとなりました。



1. 障害福祉サービス事業所 パレット



中島公民館を無償で借りていましたが手狭になり、その前に新しく増築された建物は日差しがたくさん入り、気合いを入れて作業する時も、リラックスしてプログラムをする時もゆっくり過ごせる環境でした！譲り受けた公民館が母体となっている作業所なので、クローバーマーケットや地域交流事業など地域との関わりを多く、地域に恩返しすることを意識して年間の行事がありました。

2. ケアホーム 北方ホーム

自室で過ごす以外にも集いたくなる居間やフリースペースが設けられていたり、外食をしたり、職員を含め家族・家庭のような温かさのあるホームでした。利用者さんの「想い・願い」に寄り添い形にしたい！しかし、職員はスーパーマンではないので全ての解決をするためには、地域・事業所の繋がりが重要だとおっしゃって見えました。



3. 児童発達支援・放課後等児童デイサービス さん・さんガーデン



多彩な療育プログラムが行われていました。おやつ作り・パソコン教室・そろばん・音楽療法・農作業など、成長に合わせた活動をされているようです。写真、気づきましたか？車のナンバーが「30-30」さん・さんになっているんですよ！

4. 喫茶さん・さん



さん・さんガーデンの喫茶室で昼食をいただきました。ワンコインでお値打ち&とてもおいしいお弁当でした。地域の方が毎日たくさん来られ賑わっているようです！手作りのパンやクッキーも販売されており、利用者さんが「いかがですか？」と営業も頑張ってみえました。完売したので、営業していた利用者の方は満面の笑み！！

5. 障害福祉サービス事業所 黒田ドリーム作業所

場所が移り新築した施設での取り組みとして「椎茸栽培」を始めました。湿度・温度管理が重要で、水をまいたり換気をしたりと大変ですが、秋の収穫には工賃 up が期待できます！1株キープされた方もみえ、ますます今後は気になります。その他、外出・外食やプール・カラオケなど作業以外の部分も楽しみに通われている方もみえるようです



6. その他



さん・さんガーデンの建物に、ツバメが巣を作っていました！ヒナが成長し巣立っていく様子を、職員・利用者の皆さんで見守っています。ピョピョとご飯を待つ姿は、微笑ましく温かい気持ちにさせてもらえました。ツバメが住み着く場所は「幸運」が訪れると言われていています。ツバメから幸運をお裾分けしてもらい、参加者の方々も頑張ろうという声も！

参加者の声

- 「一人では見学しにくかったので、参加できて良かったです。」
- 「様々な形態の事業所を見学でき、またその施設ごとに違いがあったので、どのような内容の仕事に就こうか考える材料になりました。」
- 「障害者の方とふれあう仕事に就いて、充実感を得られると感じました。」
- 「大変そうだが、やりがいがあると思いました。」
- 「福祉事業所で働く障害者の方も、スタッフの方も笑顔があって、温かいものを感じました。」



「一人では見学しにくかったので、参加できて良かったです。」